

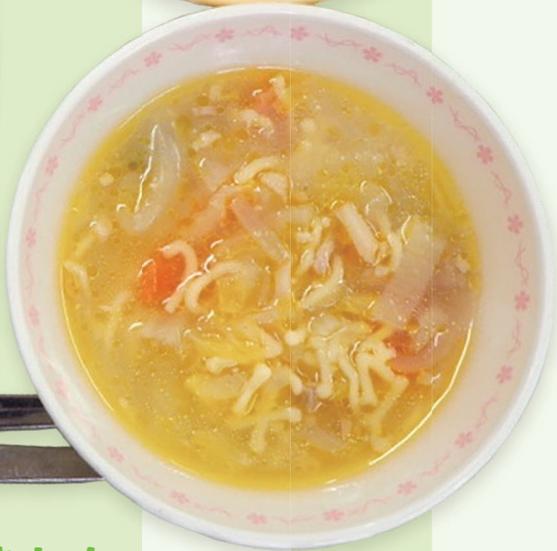
狛江市議会だより

狛江のギカイを身近に。



Gikai Guide
[ギカイガイド]

おいしい
給食



特集

中学校給食センターを取材してきました

おいしい給食を届けるための 6つの工夫

議案審議

■ こんなことを決めました

令和5年度一般会計予算審議結果

■ みんなのお金の使い道

1 工夫 食文化

郷土料理、外国料理、お節句などの季節の料理やデザートがメニューに取り入れられています。子どもの食育にも有意義なんです。



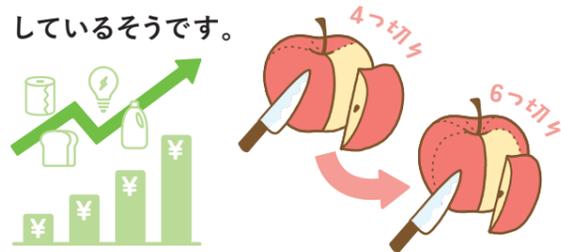
2 工夫 地場野菜

取材日のABCスープは狛江の白菜と人参が使われていました。食材選定は一旦農協が取りまとめ、その後は中学校給食センターと農家さんと相談しながら決められていくそうです。



3 工夫 物価高騰での中学校給食

食材が物価高騰の影響を受けて値上がり(取材:2月現在)しているので、お肉の部位を変えたり、他の食材との割合を調整したり、くだものを4つ切りから6つ切りにしたり、いろいろと工夫しているそうです。



5 工夫 残菜

給食で残った食べ物は中学校給食センターの冷凍ストッカーで保管され、飼料化センターに運ばれ、家畜の飼料となります。

6 工夫 調理の工夫

子どもが残しやすい食材はフライにするなど、調理法や味付けの工夫をして、おいしく食べられるようにしています。



視察を終えて

栄養や味だけでなく、食育や文化、残菜の処理にまで心配りをされていることが分かりました。一方で食材の高騰が続いています。子ども達に安心して美味しい給食を届けられる取り組みを、議会としても推進していきたいと思えます。

狛江市立学校給食費の一部無償化(市単独事業)

令和5年度予算事業として、多子世帯における経済的負担の軽減、子育て支援を目的に、狛江市立小・中学校に在籍している子どものうち上から数えて3人目以降の学校給食費を無償化することが決定。



おいしい給食

を届けるための6つの工夫

中学校給食センターを取材してきました。



平成27年に建設された狛江市立中学校給食センターは、狛江市内の中学生に1日、1700食まで届けられる能力を有します。スタッフの皆さんは、栄養士2名、調理員21名、ドライバー2名、配膳員各校4~5名、事務職員4名の体制です。今回のGGでは「おいしい給食」を届けるための工夫を伺ってきました。

狛江市立中学校給食センター

いろいろ工夫しています!

生徒に人気があるメニューは、ジャンボ餃子、ラーメン、揚げパン、枝豆アイスなどみたくです。



市職員に関わる諸条例に パートナー関係にある者を加える条例が施行

「東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例」に基づく東京都パートナーシップ宣誓制度が施行されたことに伴い、同制度における受理証明書等を市制度へも適用していくこととするため、市職員の扶養手当及び育児休業、介護休暇等の休暇制度の要件並びに高齢者住宅の入居者の資格にパートナー関係にある者を加えるものです。

こんな賛成意見がありました

本条例により多様な家族形態を認める社会へ狛江市としても一歩前進したことを評価。しかし、都のパートナーシップ制度の下でも同性のカップルには法制度上の婚姻関係がまだ認められていない。多様性を認める社会は一人ひとりの生き方の選択肢を広げ、誰もが豊かな人生を生きるための土台として必要。こうした新しい家族の形の仕組みを地域から注視し、狛江市としてさらにサポートできる制度につなげたい。

こんなことを 決めました

議案審議

令和5年第1回定例会は2月21日（火）から3月27日（月）までの35日間行いました。提出された議案・陳情等は計31件で、慎重に審議しました。

※結果の詳細については7ページの議案と結果をご確認ください。

2月21日
定例会初日



3月27日
定例会最終日



議員提出議案 …… 2件

市長提出議案 …… 23件

陳情 …… 5件

決議 …… 1件

▶今号ではこの中から5つをPICK UPします。

学童保育所や放課後クラブでの 医療的ケア児の受け入れに対応

学童保育所や放課後クラブにおける医療的ケア児の入所に対応するための所要の改正を行うものです。

これまで入所の制限として、伝染性又は悪性の疾病を有する者、心身が虚弱で集団保育に堪えないと認められる者は入所できない、とされていましたが、本条例改正により、心身の重い障がい、疾病その他の理由により集団保育が困難な児童は入所できないとして、医療的ケア児の入所に対応するよう改正されました。



市民参加と市民協働の今後の推進に 関する条例が一部改正されました

市民協働の定義について、市と団体に限らず、市民や事業者との協働も含めるとともに、市との関係だけではなく、各主体が連携、協働することも定義に含めたほか、事業者は地域社会の一員として市民公益活動の重要性を理解し、市民協働によるまちづくりの推進に寄与するよう努めるものとする、という規定を加える等、定義等の改正に伴う所要の改正や文言等の整理を行いました。

こんな意見がありました

反対

現行の条例の前文では、「まちの主体は市民」とされているが、今回の改定案では市民と事業者を対等の立場に置くものとなっている。事業者の力が上回ってしまい、まちの主体が市民という考え方が後退してしまうのではないかと懸念がある。

賛成

現代における複雑多様化する社会課題に向き合うためには、行政と市民参加だけでは対応が限られてしまう懸念がある。民間事業者の力を得ることで市民団体の活動も活性化されることを期待したい。

付託先	件名	結果	付託先	件名	結果
建設	小田急バスのダイヤ変更によって、買い物や通院が困難になっている交通弱者への対応策の検討を求める陳情	採択	総務	東京都パートナーシップ宣誓制度の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
即決	令和4年度狛江市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	総務	狛江市土地開発基金条例を廃止する条例	原案可決
即決	令和4年度狛江市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	社会	狛江市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
即決	狛江市多世代・多機能型交流拠点の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	社会	狛江市学童保育所設置条例及び狛江市放課後クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
予算	令和5年度狛江市国民健康保険特別会計予算	原案可決	社会	狛江市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
予算	令和5年度狛江市介護保険特別会計予算	原案可決	社会	狛江市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
予算	令和5年度狛江市駐車場事業特別会計予算	原案可決	社会	狛江市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
予算	令和5年度狛江市下水道事業会計予算	原案可決	建設	狛江市道路構造基準条例の一部を改正する条例	原案可決
総務	狛江市特別職職員及び一般職職員の功労者に対する特別功労金支給条例を廃止する条例	原案可決	即決	狛江市副市長の選任につき同意を求めることについて	同意
総務	狛江市公告式条例の一部を改正する条例	原案可決	即決	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
総務	狛江市組織条例の一部を改正する条例	原案可決	即決	子どものために保育士配置基準の引上げによる保育士増員を求める意見書	原案可決

【○賛成×反対△欠席】

賛否がわかれた 議案の○×結果	付託先	会派名/名前																議決結果						
		自由民主党・明政クラブ						日本共産党 狛江市議団			狛江市議会 公明党			立憲民主 こまえ		無会派								
		山田みちこ	しの浩司	栗山たけし	太田久美子	三角たけひさ	石井功	谷田部一之(議長)	岡村しん	宮坂良子	西村あつ子	鈴木えつお	小野寺克己	石川和広	山田幸子	佐々木貴史	高木さとこ		加藤功一	平井里美	松崎淑子	三宅まこと	辻村ともこ	吉野芳子
令和5年度狛江市一般会計予算の編成替えを求める動議	即決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	否決
令和5年度狛江市一般会計予算	予算	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
令和5年度狛江市後期高齢者医療特別会計予算	予算	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小中学校給食費の無償化を求める陳情	総務	×	×	—	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	不採択
狛江市の市民参加と市民協働の推進に関する基本条例の一部を改正する条例	総務	○	○	—	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
「消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)の導入中止を求める意見書」を国に対して提出を求める陳情	社会	×	×	—	×	×	議	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	不採択
難聴者の補聴器購入に対する補助を求める陳情	社会	×	×	—	×	×	議	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	不採択
老朽化住宅の建替えに伴う住民の仮住まいについて、狛江市内にある東京都水道局住宅の活用を検討を求める陳情	建設	×	×	—	×	×	議	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	不採択
敵基地攻撃能力の保有と防衛費倍増の中止を求める意見書	即決	×	×	—	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	原案否決
平井里美議員に猛省を求める決議	即決	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	原案可決

PICK UP 5

陳情第25号 小中学校給食費の無償化を求める陳情

小中学校給食費の保護者負担を無料に

「食育」の大切さが注目されているなかで、学校給食のはたす役割が重要になっていますが、物価高騰やコロナ禍による生活不安のもと、給食費の支払いは保護者にとって大きな負担になっています。小中学校給食費の保護者負担を無料にすること、また、無償化にするための財政措置を国及び都に求める陳情が出されましたが、賛成少数で不採択となりました。



こんな賛成意見がありました

区部と多摩地域で既に格差が生じており、今後さらに格差が拡大する懸念がある。財政力が弱い自治体には国や東京都での実施が不可欠であり、財政措置を国及び東京都に求めることは当然である。

子育て家庭の負担を減らすためにも、小・中学校の給食費無償化は義務教育の一環として必要な措置。小・中学校の給食費を完全無償化するには、市が単独で行うには財源として厳しいため、本来国や都が給食費の財源負担を負うべきである。

PICK UP 4

議員提出第1号 敵基地攻撃能力の保有と防衛費倍増の中止を求める意見書

政府等に対し、敵基地攻撃能力の保有と防衛費倍増の中止を

政府等に対し、敵基地攻撃能力の保有と防衛費倍増の中止を強く求めました。3人の議員が反対討論、1人の議員が賛成討論を行い、採決の結果、賛成少数で否決されました。



こんな意見がありました

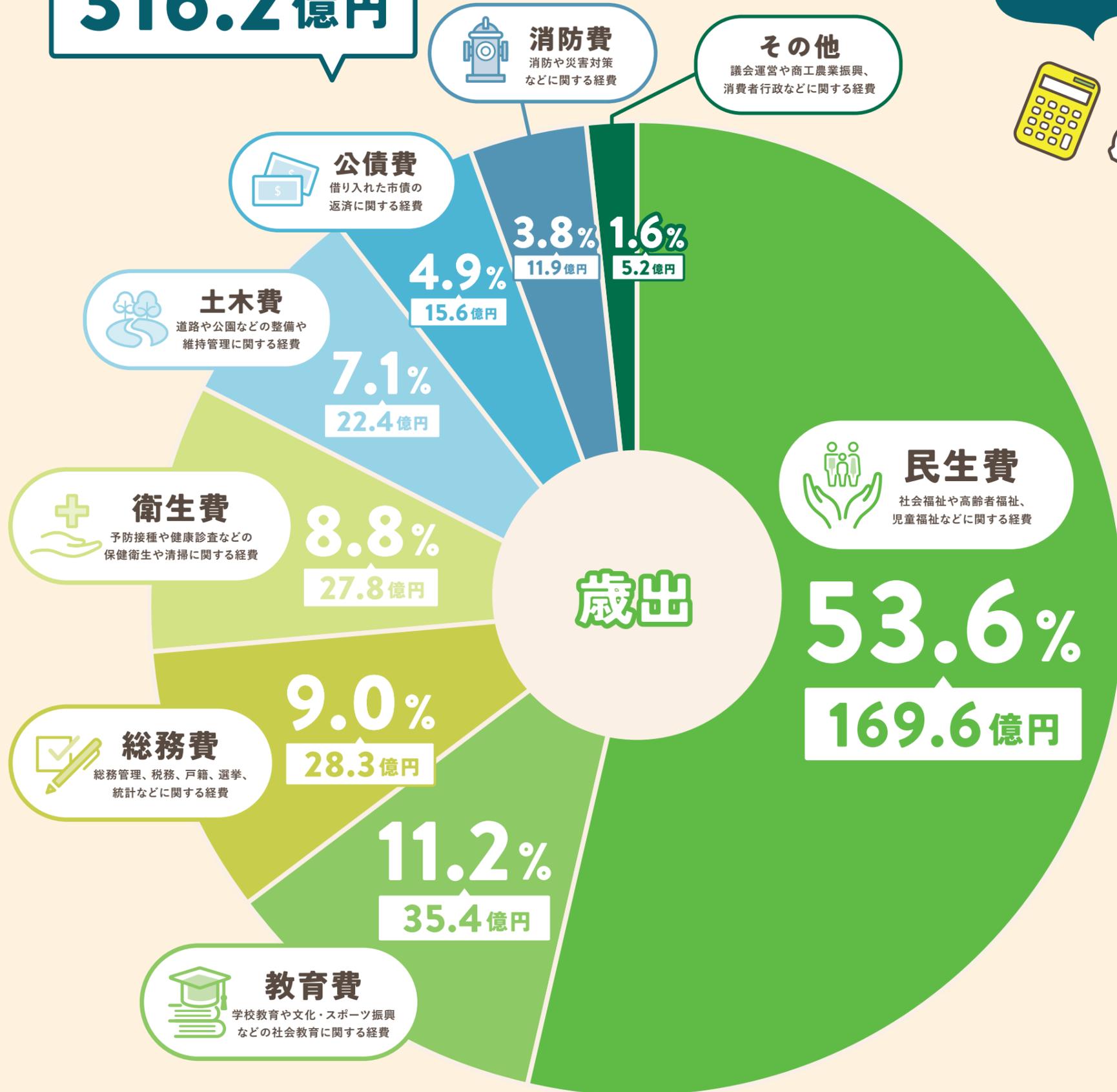
反対 縮減された人員と予算を適切に手当し、適正な防衛力に回復するなど、大綱以降の縮減方針の見直しが急務である。安全保障能力の整備は国の平和と独立、国民の安全・安心を守る役割の基本であり、諸外国の防衛力整備状況も考慮して我が国の防衛力整備に必要な防衛予算及び整備基盤の拡充を行うべき。

賛成 敵基地攻撃能力の保有と防衛費倍増には、憲法と立憲主義の破壊、専守防衛の放棄、平和の破壊、暮らしと経済の破壊の問題がある。今後防衛費が膨れ上がると消費税増税を含む増税や暮らしの予算が大幅に削減されてしまう。今政府がやるべきことは、憲法9条を生かした平和外交である。

一般会計
歳出
合計額

1年で使うお金

316.2億円



どうなる？

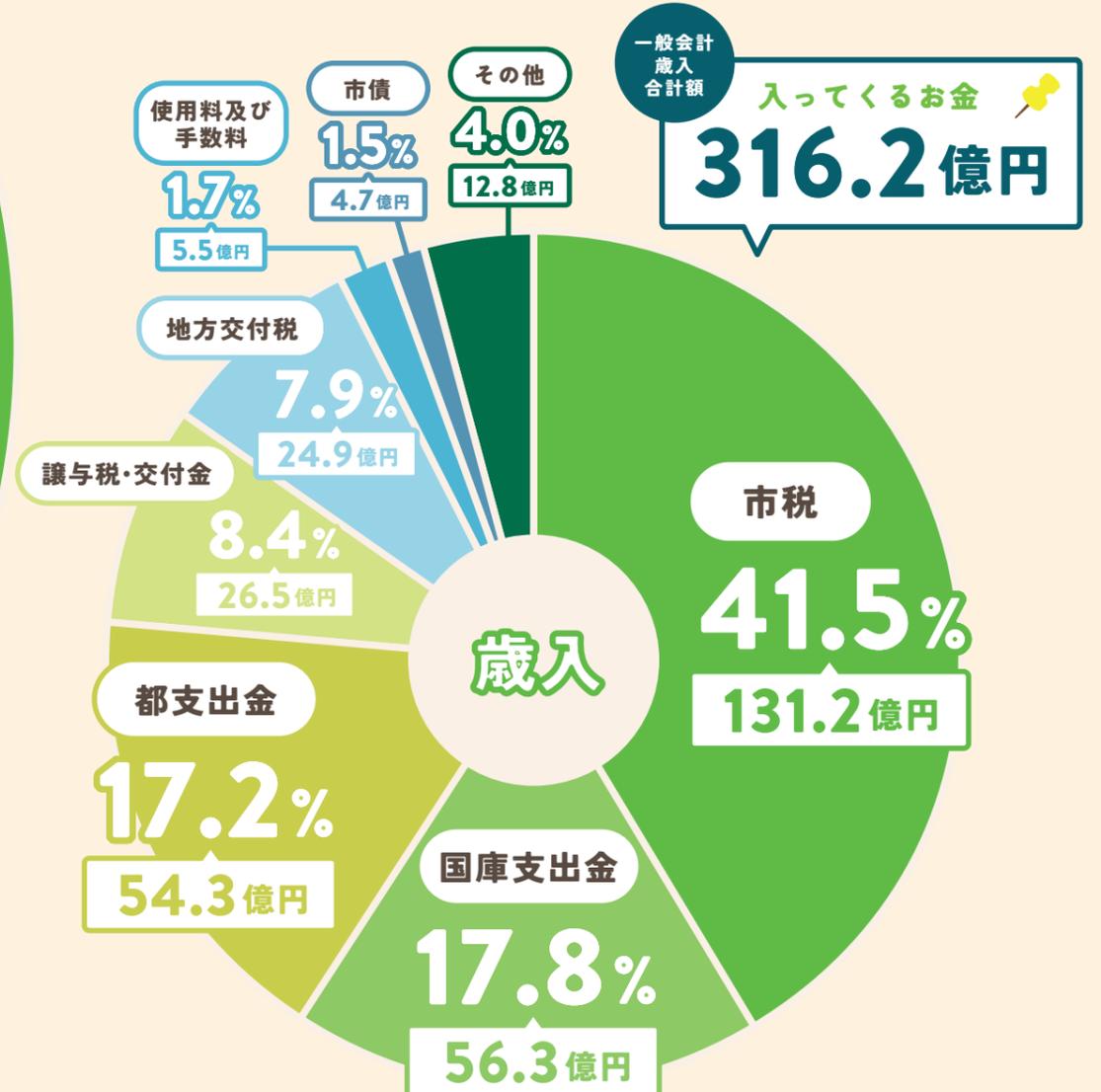
みんなのお金の

“使い道”



令和5年度 一般会計予算審議結果

3月14・15・16日の3日間、議長を除いた議員全員で予算特別委員会を開催し、慎重に審査を行いました。一般会計予算で編成替えの動議がありました。各予算案については原案のとおり可決しました。



みんなのお金について議論しました

9人の議員が
一般会計予算について
討論を行いました。

なお、一般会計予算に対して編成替えの動議が
日本共産党狛江市議団及び平井里美議員から
提出されましたが、賛成少数で否決されました。



自由民主党・明政クラブ
三角 たけひさ

令和5年度一般会計予算編成替え反対・ 原案賛成討論

「#学童落ちた」SNSに相次ぐ保護者の悲鳴や怒りが溢れている所で、新たな学童クラブの開設・定員拡大。自民党が政府に提言している給食の無償化についても市独自事業として第3子以降小中学校給食費の無償。凶悪事件後、体感治安が増している所で、防犯カメラの増設を含め地域・関係機関と連携した防犯対策事業を行い、市民の防犯意識を高め安全で安心な狛江のまちづくりを進めていただきたい。今年度予算は、あらゆる分野においてバランスの取れた予算案である。今後の予算編成においても歳出の重点化の対応をお願いする。自由民主党・明政クラブは令和5年度一般会計予算原案に対して賛成討論とする。

賛成

教育制度等 本気のこども施策と 脱炭素で安心な未来を

急激な少子化で全国的に給付型支援が増えているが、事務的な経費と行政負担が増すので本質的な制度改善など、本気のこども施策が必要。小学生までの医療費助成所得制限撤廃は評価するが中学生も対象を希望する。学校の通常級を2人体制とし学びを支えることや、学童待機児対策としてこどもの放課後の選択肢を増やす公共施設にフリースペース拡充を。電子申請ツールの向上など一定の業務効率化は評価するが、行政職員の不足、非正規職員の待遇改善など課題があり公共サービスの質を守る対応が求められる。災害対策でもある脱炭素施策は着実に進展し、市の財政健全化も図られ、安心な未来のまちづくりにつなげる本予算に賛成する。



立憲民主こまえ
高木 さとこ

賛成

条例を尊重し、 住民の生命と暮らしを守る 市政運営を

令和5年度予算案は財政的に余裕が出て来た狛江市が花火大会やほこみちなど、にぎわいのあるまちづくりに力を入れ始めていることがわかる。第3子以降の給食費無償化や居場所事業、公共施設の再生可能エネルギー化、長野県茅野市とのカーボンオフセットの協定締結など、評価できる施策は多くある。しかし、支援の狭間にいる人々への支援や格差是正のための政策は十分とは言えない。条例に則らず進める新図書館建設、営利を目的とした事業者との協働を市民協働と定義するなど、条例軽視の予算案とも言える。地下水のPFAS汚染は喫緊の課題。市として市内37ヶ所の飲用井戸の調査・周知を早急に実施すべきである。

反対

防犯対策強化で 安心安全な狛江市を！

令和5年度一般会計予算は316億2千万円、ここには公明党が昨年実施したアンケート結果による緊急要望や重点政策に向けた施策などが多く反映されており、全小中学校の体育館へのWi-Fiの設置、市独自の出産育児一時金の増額、帯状疱疹ワクチン接種費用の助成制度の創設などが盛り込まれている。特に防犯対策を重視し市独自の対策として創設した住宅等の防犯対策にかかる補助制度は、新年度予算だが事件発生の日までに遡って適用するなど、多くの市民の皆さまからの貴重なご意見が反映されている。

松原市長の市政運営をしっかりとバックアップしていくという覚悟を改めて固め、狛江市議会公明党は原案に賛成する。



狛江市議会公明党
佐々木 貴史

賛成

市民生活が 苦しい中で 生活や営業を守る予算に変更を

市民生活は物価高騰や実質賃金低下、年金の引下げ等で厳しさを増している。

予算案は、学校給食費の第3子以降の無償化や帯状疱疹ワクチン接種助成等、日本共産党市議団が求めてきた施策も計上されたが、市民生活支援策が余りに不十分で、さらに市民参加と市民協働の推進に関する基本条例違反の疑いがあり、市民から現在地で充実の要望が出されている中央図書館の分割・移転を推進するもの。

編成替え動議は、学校給食費無償化を第2子以降に拡大や、物価高騰対策として事業者へ支援金支給等、暮らしと営業を守る予算が盛り込まれ、中央図書館の分割・移転に係わる予算などを削除するもの。よって動議に賛成し原案に反対する。



日本共産党狛江市議団
岡村 しん

反対

市民力の活用には財政支援と 相談・話し合いの場を

子育て政策は第3子給食費無償化・独自出産祝金、医療的ケア児の環境整備などが予算化。狛江の子どもへのサービスが同等であるよう市の責任を持った管理指導を要望。2050年ゼロカーボンシティ宣言に向け、プラスチックごみリサイクルの分別収集、茅野市とのカーボンオフセット連携、住宅の省エネ補助、全公共施設の再生可能エネルギー導入など評価。市民の脱炭素行動を牽引するための省エネ再エネ導入のさらなる推進を。公園取得のために今後も積極的な緑地保全の計画を要望。市民の力も活用しサービスを作り上げていくために、市民活動には財政支援と相談体制・意見交換の場を求めた。



無会派
松崎 淑子

賛成



無会派
平井 里美

討論全体については
二次元コードから議会中継
(令和5年第1回定例会3月27日
本会議21分48秒から)
をご参照ください。

CHECK





Q. 一般質問ってなあに？

A.

議員から市への
質問・提言です。



第1回定例会では、2月28日、3月1日、2日の3日間にわたり
20人の議員が一般質問を行いました。
各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

二次元コードを読み込むと、
各議員の一般質問の動画が
ご覧いただけます。



自由民主党・明政クラブ

三角 たけひさ

岩戸北三・四丁目周辺の安全で
安心なまちづくり

①松原市長から「二の橋通り商店会」など地元の商店街との意見交換は、まちづくりを進めていく上で大変有効である。さらにまちづくり方針の発信先になると期待していると答弁があり、今後の連携の場②子ども視点で子どもが安全安心に歩けるまち。岩戸北三・四丁目周辺地区のまちづくりを進めていく方策として、子どもと街の中を探検してみる！こんな優しいアイデアでまちづくりを進める。教育委員会の所見は。

①連携によりそのネットワークを活用し、狛江市が考えているまちづくり方針の発信役、地域の考えの受信役を期待②狛江の将来を担う子どもたちの視点は大変重要。ふるさと狛江に愛着をもち、郷土を愛する心を育むためにも意義があること。協議会からアンケート実施依頼等があれば前向きに検討。



自由民主党・明政クラブ

石井 功

公園の再編

①市内には幾つの公園があるのか②どのような再編を考えているのか③公園を売却して他の公園用地を購入する事は可能か④公園のトイレ設置の課題は。

①84か所②利用者が目的に応じて選ぶことができるよう機能を再編・再整備③廃止する公園の代わりに、新たな公園を設置する等の一定の理由がないと廃止できない④スペース確保や維持管理面など。

安心安全のまちづくり

①松原交差点の渋滞解消の進捗状況は②今後狛江市は防犯カメラを増設するのか。増設する場合はどのような場所か③防犯カメラ設置の周知も必要と考えるが。

①事業用地の確保を進めており、事業期間を令和10年3月31日まで延伸②効果的な設置場所を警察等と連携し防犯カメラの整備を進める③設置地域を周知することは犯罪抑止、防犯意識向上に繋がる。



台風19号
同規模降雨量等での
再度災害防止を評価



無党派
三宅 まこと

【総括】①狛江小中学校10校のプール施設に関して年間コスト、稼働率の検証したうえで、プール集約化に言及。②市のデジタル化に関して直近3回の地域商品券事業の経過からデジタル化によるコスト効果・課題を検証。【個別】マイナカード交付率水準を確認し、交付税措置の見直しを確認。【下水道会計】令和元年東日本台風(台風第19号)と同規模の1時間あたりの最大降雨量38.5ミリ、及び各排水樋管での多摩川の最高水位である猪方排水樋管で6.3m、六郷排水樋管で5.2m、この2つを前提条件として狛江市の講じる再度災害防止対策を確認。以上を評価し、予算を認定する。



未来を見据え
予防原則に立脚した政策の
実現を求める



無党派
吉野 芳子

財政基準遵守での財政運営を評価。「基本に忠実」は信頼できる知恵。自発的な行動変容を促すナッジ手法の活用に期待。人材重視の十分な予算配分と敬老事業を見直し地域共生社会の実現のための事業拡充を要望。子どもの居場所を北部と南部に開設は評価。中学校部活動の地域移行は柔軟なルールの運用と技術指導員等の意見聴取を要望。災害時の仮設トイレの協定先の拡充、一般家庭でのゼロカーボンの推進、移動手段と保障としてグリーンスローモビリティの実証運行や自動運転の検討を要望。地域格差を解消し、住民満足度高める施策を講じるべき。若者支援は相談体制と地域向けの情報発信の充実を評価。以上、本予算に賛成する。



「喜多見駅狛江市側
改札口増設」記載
本予算を高評価

市長へ超高齢化・超少子化社会における狛江市の対応として、私が提案したSDGs持続可能な自治体運営について、①若い人口を増やし、高齢者を支える税収と街の活性化を図る「若者創業支援モデル都市構想」②「web3.0時代の理数系人材の育成・採用」③「大学提携」④「災害復旧を早める地籍調査の必要性」⑤「音楽の街-狛江・駅ピアノ常設」他前向きな検討に期待。とうとう計画に明記された『喜多見駅狛江市側改札口増設検討』を高評価。要望した「歯科レントゲン新設」「近居同居20万円補助金」「手話通訳・要約筆記者派遣費増額」実現など、共に歩んだ4年間の市長予算を評価し自由民主党所属辻村ともこは原案に賛成、動議に反対する。



無党派
辻村 ともこ





日本共産党狛江市議員

岡村 しん



安心安全のまちづくりについて

質問 ①街路灯整備計画を作れないか②火災対策として感震ブレイカーを障がい者、高齢者に配布を③猪方樋管の排水ポンプ設置に都の補助金を④PFAS※3による地下水汚染の原因調査として米軍基地調査を都に要請を。

回答 ①作成せず自主点検にて設置場所を検討②都の補助内容を確認している③都の補助要綱等提示後、確認し有効活用する④国の専門家会議や都の水質調査を注視。

早急に学童保育の待機児対策を

質問 ①一小学区と五小学区にも短期的な対策が必要では②再来年度の一小学区で駄倉小学生クラブの30人分がなくなる。学童が足りなくなるのでは③需要は伸びている。計画の前出しや新たな学童クラブ設置の検討を。

回答 ①待機児童がより多い学区の対策を優先②低学年の受入れの強化等の対策で対応③令和5年度の待機児童数の状況を踏まえ検討。



狛江市議会公明党

佐々木 貴史



安全安心なまちづくり

質問 1月の事件後に市長に緊急要望。市民の安全安心に関し急を要する要望の実現に向けた市長の決意を伺う。

回答 防犯対策に取組む環境を整備し侵入対策も推進。引き続き防犯カメラ設置、警察等と連携し対策に取組む。

狛江市の教育について

質問 ①不登校の要因や学校の体制を伺う②部活動の地域移行について現状と今後の中学校部活動について伺う。

回答 ①無気力、不安等。オンライン面談や授業等②検討委員会で丁寧に課題を議論、持続的環境を構築したい。

市民要望の実現に向けて

質問 ①ぼかぼか広場付近に信号機の設置を②公共バスの運行それ以外の交通手段の今後の取組みへの見解は。

回答 ①調布警察署に要望②次世代交通について進化の動向を把握し、総合的に安心安全な交通環境整備を推進。



日本共産党狛江市議員

鈴木 えつお



猪駒通りの安全対策、難聴児の支援学級開設を

質問 ①日本共産党の市政アンケートに猪方交番前の安全対策要望が多数寄せられた。ぜひ実施を②難聴児の支援学級は小学校は調布にあるが、中学校は遠く駒沢中学などにしかない。市内に中学校の難聴支援学級開設を。

回答 ①路面表示や看板設置での対策とともに効果的な対策を調布警察署と連携し検討②学級維持や将来的な指導の必要性等、合理的配慮の下で慎重な検討が必要。

市民参加条例を守り中央図書館分割移転見直しを

質問 中央図書館の分割移転の再検討を求める署名が4200筆を超えた。市民参加条例は既存の施設の移転について市民参加の手続きを義務づけている。中央図書館の分割移転について手続きすべきだったのではないかと。

回答 市民参加と市民協働の推進に関する基本条例では、施設を設置するかどうかまでを市民参加の手続きとして必要とするものではない。



日本共産党狛江市議員

宮坂 良子



高すぎる国民健康保険税の引下げを

質問 ①国保の目的位置付け②6年で保険税4回の値上げで、今後5回の値上げ計画、加入者の負担能力を超え一層深刻になる、いかがか③公費1兆円投入で協会けんぽ並みに保険税を引き下げを市としても要望を。

回答 ①必要な保険給付を行い社会保障及び国民保健の向上に寄与②今後とも適切に事業を運営③これまでも市長会をはじめあらゆる機会を捉えて要望を行っている。

狛江団地の建替え問題と地区計画について

質問 ①狛江団地の建替え計画について、いつどのように行われるのかと不安が広がっている。計画の現状は②住民への説明は十分行ってほしい③地区計画の内容と進捗状況④懇談会で出された要望は⑤今後の予定。

回答 ①具体的な建替計画等は未定②適切に対応③用途地域等変更を含む地区計画素案を検討④段差のない道路等要望有⑤計画素案作成や懇談会開催、計画策定予定。



自由民主党・明政クラブ

しの 浩司



教育と安心安全について

質問 ①水害が予想される際の、指定避難所開設までの手順は②地震発生後、指定避難所開設の判断と避難所開設までの手順は③在校中大規模な地震が発生した場合の対応は④震災時の避難所開設から学校再開まで、どこまで想定されているのか⑤給食の再開は⑥学校再開に向け、具体的な指針を作成する必要があるのではないかと⑦大規模災害発生時の対応について、教育長の所感を伺う。

回答 ①河川水位、洪水予報の状況により警戒レベル3、警戒レベル4の発令を判断し開設②市職員等による建物の安全を確認し開設③安全確保の徹底、避難指示、避難誘導④学校危機管理マニュアルで規定、過去の知見を活かすよう校長会に示している⑤できる限り速やかに再開したい⑥実態に即した実践的マニュアルに改善するよう支援⑦子どもの健全を最優先、学校再開は重要。



日本共産党狛江市議員

西村 あつ子



虐待から子どもを守る取組みについて

質問 ①児童相談所について②世田谷区から多摩市に管轄が変わった影響③国の所管区域の内容④東京都の素案の受けとめは⑤都に上げた意見⑥調布に誘致する動きがある。連携をすべき。

回答 ①⑦移動が大変と認識④管轄人口は基本概ね50万人以下と規定⑤多摩児相のみ見直しがなく残念⑥管轄区域の細分化⑦環境整備等に向け関係機関と協議していく。

市民生活支援について。～学校給食費の無償化を

質問 ①電気料高騰対策支援金について②周知不足では③医師会等への周知ができたのでは④物価高騰への支援を⑤学校給食費の無償化を⑥多摩地域の受けとめ⑦国や都へ実施を求める要望を。

回答 ①⑦情報が届かない方がいることは検討課題①より効果的な周知方法を検討等していく②社会情勢等の動向に注視し柔軟に対応③⑦予定無④組織的対応が必要。



自由民主党・明政クラブ

太田 久美子



医療的ケア児※1(者)とその家族に支援の充実を

質問 ①家族が離職することなく働き続けられるよう家族の就労もレスパイト事業の対象にすべきと思うが②リモートで相談できる相談窓口や当事者同士が話し合う場の創設を③保育園や小学校で医療的ケア児を受入れるためにどのような準備を進めてきたのか④小学校で受入れる意義について⑤小学校で医療的ケア児を受入れるための看護師の役割は⑥医療的ケア児者への災害支援は喫緊の課題である。どのように進めていくのか。

回答 ①今後の検討課題②今後も様々なニーズについて柔軟な対応ができるよう努める③他市施設の視察や受入れのためのガイドラインの策定、保育現場での受入れ可否についての検討、施設修繕等を行った④インクルーシブ教育システム構築の一步⑤医療的ケア実施及び安全確保、情報共有等⑥多摩府中保健所と連携した個別避難計画の支援。



自由民主党・明政クラブ

山田 みちこ



安心安全なまちづくりについて

質問 ①防犯カメラの増設の依頼②駒井町多摩川堤防の街路灯設置、今後の市の対応は③駒井町2-10～12、21～22、3-23～25街路灯の設置は。

回答 ①要所に防犯カメラを設置し犯罪のない安全なまちづくりを進める②どのような工法であれば街路灯の設置が可能か、京浜河川事務所と協議中③街路灯の新設は、周辺の土地所有者と協議を行い、検討。

ふらっとなんぶ※2(多世代・多機能型交流拠点)

質問 ①ふらっとなんぶで行われる事業とは②常駐スタッフは③飲食の持ち込みは。

回答 ①交流の場の提供と交流の促進事業、相談支援事業、アウトリーチ事業、地域の子育て・高齢者等関連情報提供事業等②コミュニティソーシャルワーカー1名、ケアマネ1名、子育ての輪の職員2名③可。



無会派

吉野 芳子



将来に持続可能なまちのバトンをつなげるために

①再生エネを地域エネルギーとした施策の展開②長野県茅野市との連携協定で進めるカーボンオフセットとは③雨水タンククラウドとは④雨水を利用する事例。

①脱炭素推進等に寄与。分野を問わず積極的に活用②茅野市の森林整備に参画し、得られるCO₂吸収量を粕江市の排出量と相殺③雨水資源化と内水氾濫緩和を両立させる雨水管理システム④庭の草花への水やり等。

市民が住み続けたい暮らしやすい粕江をめざして

①ケアラー支援条例制定の現状②元和泉テニスコートのH29年度の市民要望③今回の対策④買い物不便地域に関する市の見解⑤ペットを飼う高齢者と介護費用。

①令和2年3月制定の埼玉県ケアラー支援条例が全国初②西日がまぶしい③日除け用シートを設置、効果を確かめたい④不便等を感じる方が多数いる場合は一定の対策が必要⑤社会参加等につながる取組みを推進。



無会派

辻村 ともこ



喜多見駅粕江市側改札口復活の今後について

①喜多見駅周辺位置付け②周辺市民の願いは③喜多見駅改札口まちづくりグループ活動範囲④市長の考え。

①地域交流拠点②駅周辺の安全性等向上③岩戸北全域④周辺区域の賑わい創出。理想的なまちづくり推進。

和泉多摩川緑地都立公園誘致推進構想の具体像を

①市民の求める公園像は②市民の願いを都立公園に汲み入れを③市長に都立公園誘致の方向性と課題を伺う。

①ボール遊びができる公園等の意見有②市と都の公園連携に期待③魅力的で有用な公園を検討、都に提案。

フェーズフリー※6防災の推進を

①現状の取組み②フェーズフリー認定製品利用を③市長に多くの命を救うフェーズフリー防災推進を要望。

①防災レシコンテスト実施、防災ガイドで啓発②可能な範囲で意識③様々な機会に重要性を発信。



立憲民主こまえ

高木 さとこ



これからの幼児教育と、こどもを守る施策とは

①急激な少子化で今後保育園定員に空きが生じる可能性も。保育受入に就労を必ずしも必要としない条件の緩和は検討するか②粕江市としてこどもの育ちを社会で守ることも基本条例を制定する必要性の考えは。

①粕江市独自に検討を行うことは困難②(仮称)子ども条例は、子どもたちの権利の保障や心も体も健やかに育つ環境整備等のための仕組みとして期待。

生徒が主体となるこれからの学校教育のために

昨年改定された学校現場のガイドラインである生徒指導概要の特徴は。今後、市内中学校校則のHP公開を検討するか。4月から学校でのマスク着用の方針は。

成長を促す指導や社会の変化への対応、チーム学校等の考え方を反映。HP公開の意義を共通理解。マスク着用は一律にルールとして求めない、個人の主体的な選択を重視。



無会派

三宅 まこと



特長ある粕江市の教育を目指す

①粕江市の目指す国際理解教育とは何か②自治体間競争の中で粕江市の英語教育の特長は③粕江の資産を活かしたアイデア、子どもたちの英語絵手紙の仕掛けに関するご所見は④プログラミング教育に関する新しい取組みは⑤地元市民の力やスペースを活用し、やる気スイッチを誘発する具体的な仕掛けに関するご所見は⑥特長ある粕江の教育環境実現のために必要なこと、方法論を伺う。

①グローバル社会での活躍、多様性の理解、社会の持続的発展への貢献②オンラインスピーキングやTGGの活用③学校や教員、児童生徒のアイデアや取組を支援。仕掛けは相談してみたい④プログラミング思考育成の研究実践⑤前向きに受け止める⑥コンパクトシティの強みを生かし、コミュニティ・スクール導入など同等の施策を全校展開。誰ひとり取り残さない教育理念は、等しく体験や経験の場を提供すること。教育委員会と密に連携し、よりよい教育環境を整えていく。



粕江市議会公明党

小野寺 克己



防犯に強いまちづくりについて

「わんわんパトロール」は防犯ボランティア活動の普及促進に有効である。粕江市でも「わんわんパトロール」の推進を要望する。広く多くの市民が取組める防犯対策として推進を要望するが、これについて伺う。

市で既に取組んでいる部分があるが、東京都のわんわんパトロールの取組などを紹介し、防犯パトロールの一つとして普及を図っていく。

粕江市における地域公共交通について

グリーンスローモビリティの走行するエリアとして粕江ハイタウンなど、粕江市の北部の狭い道路の地域でもある東野川4丁目などで走行できるよう要望する。これについて伺う。

野川まちづくり協議会の取組も参考に何ができるか検討していく。



立憲民主こまえ

加藤 功一



市の情報公開と市民参加を一層すすめるために

①予算編成過程の見える化について②市民参加型のスマートシティのまちづくりについて③市民参加型事業評価の取組について④市民参加型合意形成プラットフォームについて。

①予算要求状況等は公開している②魅力的なまちづくりにつながる③高校生が意見を述べる機会を設けることは良い取組である④研究している。

過去に一般質問で取り上げた課題についての検証

①電子地域通貨導入について②プール集約による施設共同利用、水泳授業委託について③グリーンスローモビリティ導入について④給食費無償化について。

①地域ポイント導入に向けた検討を行い、段階を踏み電子地域通貨導入の検討を進める②先進事例を調査・研究③グリーンスローモビリティの実証運行を令和5年度に予定④国により全国統一的に実施されるべき。



粕江市議会公明党

石川 和広



地域福祉の推進に向けて

①市の重層的支援体制整備事業の特徴は②重層化を図る為の具体的な取組みは③支援体制整備事業の推進における地域包括支援センターとの連携のあり方は。

①支援、つなぎ、であいの3つの重層化の独自の定義②LoGoフォームによるつなぐシート登録システムを活用した情報共有制度の構築③精神保健福祉士を配置し、複雑化・複合化した課題へ対応力を強化。

高齢者世代の活躍の場づくりについて

①市の介護予防・生きがいづくりの取組み状況は②「人とのつながりづくり」の具体的な取組みとは③「アクティブシニアの活躍の推進」今後の方向性は。

①介護予防・フレイル※4 予防活動のきっかけづくりや参加を促す事業等を実施②高齢者の出会いの場づくりなど、社会参加や生きがいづくりに繋がる取組みを実施③高齢者が地域の中で元気に活躍できる施策の充実。



粕江市議会公明党

山田 幸子



妊娠や子育てを取り巻く環境について

①プレコンセプションケア※5 は若い男女に必要と考える、市の取組みを伺う②保育園等の使用済み紙おむつの処分費用に関する補助の要望がある、対応は③市における多胎児・多子世帯に対する支援の取組みを伺う。

①こういった取組みが必要か引き続き調査研究する②都内他自治体の状況等を確認し検討したい③妊婦健診5回分の追加助成や健診時タクシー費用の助成。

情報弱者に寄り添うまちを

①高齢者のデジタルデバインド解消の取組みに都のスマートサポート制度を活用してはどうか②日本語がわからない方へも情報を提供していくため多言語に対応したこまえ安心安全情報メールの配信をしてはどうか。

①詳細を確認するとともに市が行う事業等に活用することができるか、関係各課と検討する②多言語の対応は、今後の検討課題とする。

議長

副議長

監査委員
(議会選出)

議会人事 新体制

令和5年第1回臨時会が5月16日に開催されました。この臨時会では、正副議長、各常任委員会・議会運営委員会の指名、市長附属機関の委員の指名等を含む議会人事の決定を行いました。



谷田部 かずゆき

第43代議長に就任した谷田部かずゆき議員は、平成23年4月に初当選以来連続4期。この間第42代議長、多摩川衛生組合議長、総務文教常任委員会委員長などを歴任しております。



宮坂 良子

第46代副議長に就任した宮坂良子議員は、平成19年4月に初当選以来連続5期。この間第43代副議長、社会常任委員会委員長、総務文教常任委員会副委員長などを歴任しております。



石川 和広

監査委員に就任した石川和広議員は、平成19年4月に初当選以来連続5期。この間監査委員、建設環境常任委員会委員長、多摩川衛生組合議長などを歴任しております。



総務文教
常任委員会

常任委員会



社会
常任委員会



建設環境
常任委員会

議会運営委員会

- 委員長 石井 功
- 副委員長 西村あつ子
- 委員 三宅まこと
- 委員 しの浩司
- 委員 三角たけひさ
- 委員 岡村しん
- 委員 山田みちこ
- 委員 小野寺克己
- 委員 佐々木貴史

一部事務組合
多摩川衛生組合
議会議員

- 三角たけひさ
- しの浩司
- 岡村しん
- 小野寺克己
- 東京たま広域資源循環組合議会議員
- 太田久美子

市長附属機関

- 都市計画審議会
- 三宅まこと
- 山田みちこ
- 三角たけひさ
- 岡村しん
- 佐々木貴史
- 国民健康保険運営協議会
- 三角たけひさ
- 宮坂良子
- 太田久美子
- 山田幸子

議会選出各種会議

- 民生委員推せん会 佐々木貴史
- 土地開発公社 評議員会 三宅まこと
- 山田みちこ
- しの浩司
- 太田久美子
- 岡村しん
- 宮坂良子
- 西村あつ子
- 小野寺克己
- 山田幸子
- 石井 功
- 三多摩上下水及び道路建設促進協議会
- 第1委員会 小野寺克己
- 第2委員会 西村あつ子
- 第3委員会 石井 功
- 東京河川改修促進連盟 議員全員
- 東京都道路整備事業推進大会 議員全員
- 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会 西村あつ子



無会派
松崎 淑子



子どもの成長を支援する

質問

①保育園の事故報告②国の保育士配置基準に対する市の独自基準③私立園独自配置への財政支援④公立学校体力調査結果の傾向⑤結果への対策。

回答

①過去5年で重大案件は9件の報告があった②公立保育園では、1歳児クラスは園児5人に対して保育士1人③財政的支援等を行っていない④横ばい、緩やかな向上傾向⑤運動習慣、生活習慣と関連させた取組み。



交通不便解消に向けて

質問

①こまバス谷戸橋経由化の見解②みどり号廃止とこまバス導入の経緯③こまバス運営協議の場④市のこまバス財政支援。

回答

①対策案の一つとしてシミュレーションをした上で検討②交通不便地域を解消し交通利便性の向上③補助金を交付し、事業について適宜協議④コミュニティバス運行事業補助金交付要綱に基づき補助金を交付。



無会派
平井 里美



大地震に備えて、集合住宅の耐震化対策を

質問

狛江市の公共施設耐震化は平成30年度に完了。市内住宅全体の耐震化率見込みは89.2%。市は戸建住宅の耐震診断助成、建替え補助制度を拡充しているが、分譲マンションの耐震化についての対策はどうか。

回答

分譲マンションを含む特定緊急輸送道路沿道建築物とともに耐震化アドバイザー派遣、耐震診断助成について、都と連携し積極的に働きかけ。



多摩地域に広がる地下水汚染から住民の命を守る

質問

水道水に利用していた多摩地域の井戸水からPFAS※3検出との新聞報道があった。狛江市も2年前まで水道水に地下水を利用、37カ所の飲用井戸がある。東京都環境局による狛江市の地下水調査の詳細と結果を伺う。

回答

二つの調査を実施。一つ目は令和2年度、市内2地点のPFOS(※3参照)等合計値は230ng/l、59ng/l。二つ目は令和3年度、概況調査の合計値は410ng/l。

用語解説

※1 医療的ケア児

医学の進歩を背景として、NICU(新生児特定集中治療室)等に長期入院した後、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な児童のこと

※2 ふらっとなんぶ

令和5年3月20日に狛江市駒井町にオープンした多世代・多機能型交流拠点のこと

※3 PFAS

PFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸)及びPFOA(ペルフルオロオクタン酸)を含む有機フッ素化合物の総称

※4 フレイル

人は年を取ると段々と体の力が弱くなり、外出する機会が減り、病気になるまでも手助けや介護が必要となってくる。このように心と体の働きが弱くなってきた状態をフレイル(虚弱)と呼ぶ

※5 プレコンセプションケア

若い世代(女性と夫・パートナー)のためのヘルスケアであり、現在のからだの状態を把握し、将来の妊娠やからだの変化に備えて、自分たちの健康に向き合うこと

※6 フェーズフリー

身のまわりにあるモノやサービスを、日常時はもちろん、非常時にも役立てることができるという考え方

市議会議員紹介

狛江市議会議員22名を議席順にご紹介いたします。

議席番号順 ① 当選回数 ② 委員会

- | | | | |
|---|--|---|--|
| <p>1 おぎ てつろう
小木 哲朗
無会派</p> <p>① 1回 ② 総務文教常任委員会</p> | <p>2 さとみ
ひらい 里美
無会派</p> <p>① 2回 ② 社会常任委員会</p> | <p>3 たかぎ
高木 さとこ
無会派</p> <p>① 2回 ② 建設環境常任委員会</p> | <p>4 よしの よしこ
吉野 芳子
無会派</p> <p>① 5回 ② 社会常任委員会</p> |
| <p>5 きたみ まさし
分かりやすい政治を
伝える・維新の会</p> <p>① 1回 ② 総務文教常任委員会</p> | <p>6 みやけ
三宅 まこと
分かりやすい政治を
伝える・維新の会</p> <p>① 3回 ② 建設環境常任委員会</p> | <p>7 やまだ
山田 みちこ
自由民主党・明政クラブ</p> <p>① 2回 ② 総務文教常任委員会</p> | <p>8 しの こうじ
しの 浩司
自由民主党・明政クラブ</p> <p>① 3回 ② 総務文教常任委員会</p> |
| <p>9 みすみ
三角 たけひさ
自由民主党・明政クラブ</p> <p>① 3回 ② 総務文教常任委員会</p> | <p>10 おおた くみこ
太田 久美子
自由民主党・明政クラブ</p> <p>① 4回 ② 社会常任委員会</p> | <p>11 あらき
荒木 てつ
日本共産党狛江市議団</p> <p>① 1回 ② 建設環境常任委員会</p> | <p>12 おかむら
岡村 しん
日本共産党狛江市議団</p> <p>① 4回 ② 総務文教常任委員会</p> |
| <p>13 みやさか よしこ
宮坂 良子
日本共産党狛江市議団</p> <p>① 5回 ② 社会常任委員会</p> | <p>14 にしむら こ
西村 あつ子
日本共産党狛江市議団</p> <p>① 7回 ② 建設環境常任委員会</p> | <p>15 おの でら かつき
小野寺 克己
狛江市議会公明党</p> <p>① 4回 ② 建設環境常任委員会</p> | <p>16 いしかわ かずひろ
石川 和広
狛江市議会公明党</p> <p>① 5回 ② 社会常任委員会</p> |
| <p>17 やまだ さちこ
山田 幸子
狛江市議会公明党</p> <p>① 2回 ② 総務文教常任委員会</p> | <p>18 ささき たかし
佐々木 貴史
狛江市議会公明党</p> <p>① 6回 ② 社会常任委員会</p> | <p>19 つじむら
辻村 ともこ
自由民主党・明政クラブ</p> <p>① 4回 ② 建設環境常任委員会</p> | <p>20 やたべ
谷田部 かずゆき
自由民主党・明政クラブ</p> <p>① 4回 ② 総務文教常任委員会</p> |
| <p>21 くりやま よしゆき
栗山 欽行
自由民主党・明政クラブ</p> <p>① 5回 ② 社会常任委員会</p> | <p>22 いし い さお
石井 功
自由民主党・明政クラブ</p> <p>① 5回 ② 建設環境常任委員会</p> | | |

令和5年第2回定例会(予定)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
6/4	5	6	7	8 本会議 初日	9	10
11	12	13	14	15 本会議 一般質問	16 本会議 一般質問	17
18	19 本会議 一般質問	20 本会議 一般質問	21	22 総務文教 常任委員会	23 社会 常任委員会	24
25	26 建設環境 常任委員会	27	28	29	30 議会運営 委員会	7/1
2	3 本会議 最終日	4	5	6	7	8

開会時間はいずれも午前9時の予定です。

請願・陳情の締め切り6月26日(月)17時までに議会事務局へご持参ください。

WEBアンケート 募集中

WEBアンケートを募集しています。誌面作りの参考にさせていただきますのでたくさんの方々からのご意見をお待ちしています!

回答期日

6月30日(金)



編集 議会運営委員会 発行 狛江市議会

〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5

TEL.03(3430)1111(代表) 03(3430)1128(直通)

ホームページ <https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/49,html>



狛江市議会のホームページでは、本会議等のライブ中継・録画配信、議員の紹介や議案の審議結果等の情報を掲載しています。